リスニングにおける文法の活用方法 エクササイズ・シート(教員版)

コンピュータ が含まれている画像

自動的に生成された説明

手順1「リスニングにおける文法の活用方法 エクササイズ・シート(学生版)」用紙を配布し、下線部に聞き取った語を記入するように指示します。その上で、下記の1.～10.を読み上げます。読み上げる回数や速度は、学習者の能力によって調整しますが、回数は最高でも5回[[1]](#footnote-1)までとします。

手順2 解答を発表し、間違った学習者には文法の指導をします。ハッキリと聞こえなかった場合でも、文法的知識を使えば、聞き取れなかった部分を補うことができることを指導します。

1. Are you feel OK? (あえて、非文法的な語句を読みます。学習者側で文法知識を駆使し、feelingと解答できたら、正解です。)
2. Did he really said such things? (同上。正解はsay)
3. Have you see this film before? (同上。正解はseen)
4. Scientist are still learning about it. (同上。正解はScientists)
5. He didn’t grasp the whole concept at all. 文法的に正しい文です。
6. He hesitated and think for a moment. (同上。正解はthought)
7. That accident happened between these region. (同上。正解はregions)
8. Yesterday, the boys were kicking an empty can. 文法的に正しい文です。
9. The expression is used to show there is a wide variety of things to see. 文法的に正しい文です。
10. It’s estimate that lightening occurs 50 to 100 times a second around the world.

(同上。正解はestimated)

1. これはシャドーイングの研究結果ですが、5回までは聞く回数に比例して統計学的に有意差(= 科学的な効果)があるとの研究結果が報告されています (Hori, 2007)。 [↑](#footnote-ref-1)